

# FACE DUO 3つの強み



**point 1** 経験の少ないスタッフも  
実施しやすい  
オールインワン・パッケージ

VRコンテンツには患者さんに伝えたいことが全て入っているため、支援者の進行もスムーズに。また、セッションのポイントや進行方法、質問例などを記載した進行ガイドも用意されており、経験の少ないスタッフでも活用が容易です。

**point 2** 患者さんと状況共有しやすい  
リアルなVR映像体験

患者さんの状況や希望に応じて、3つのカテゴリー、多数のコンテンツを用意しています。VRで「限りなくリアルな当事者体験」が再現されているため、患者さんと支援者の状況共有が圧倒的にスムーズに。

**point 3** SST普及協会監修による  
高いクオリティ

VR技術とSSTの経験がひとつに。精神科専門医がコンテンツ制作責任者となり、一般社団法人SST普及協会が監修した、高いクオリティを担保したソーシャルスキルトレーニングプログラムVRです。

## 監修者のコメント



●一般社団法人  
SST普及協会 会長 **丹羽 真一先生**

VRは臨場感があり、繰り返し見ることができるといふメリットがあります。身近に研修の場がない、指導者がいないなどの問題を解決でき、参加する当事者の方々に標準的なSSTでスキルを学ぶ機会を提供できると期待されます。



●株式会社ジョリーグッド  
上級医療統括顧問 精神科専門医 **蟹江 絢子先生**

SSTを行うのに必要なものを揃えたパッケージになっており、支援者であればすぐに開始していただくことができます。個人でも集団でもSSTが実施でき、様々なテーマがありますので患者さんの希望に合わせて選択できます。

## ツール紹介

### FACEDUO 活用の手引

プログラム全体の  
指針やセッションの  
進め方を詳細に記した  
実施ガイドです。



### セッション 進行ガイド

セッション中に  
参照できるよう、  
進行の手順を簡潔に  
まとめたガイドです。



### 練習計画 シート

スキル練習の  
計画から実施の  
記録を一元管理できる  
記録用紙です。



### VRゴーグル



## ○お申し込みから使用開始までの流れ

- 1 お申し込み**  
申込みwebフォームより必要事項を入力し、VRゴーグル台数とご利用プランを選択してください。
- 2 納入予定日の連絡**  
弊社にてVRゴーグルの在庫状況を確認し、入力いただいたメールアドレス宛にご連絡します。
- 3 発送連絡**  
VRゴーグルの発送が完了しましたら、入力いただいたメールアドレス宛にご連絡します。
- 4 到着**  
お手元にVRゴーグルが届きましたら、納品物をご確認ください。
- 5 サービス利用開始**  
お好きなVRコンテンツをダウンロードし、サービスのご利用を開始いただけます。

製品に関するお問い合わせ、体験会の要望は  
FACEDUO 事務局および FACEDUO サイトの  
お問い合わせフォームにてご連絡ください。

**Email** [cs\\_cns\\_faceduo@otsuka.jp](mailto:cs_cns_faceduo@otsuka.jp)

## FACE DUO ソーシャルスキルトレーニングVR

販売会社 **大塚製薬株式会社**  
〒108-8242 東京都港区港南 2-16-4  
<https://www.otsuka.co.jp/>

開発会社 **株式会社ジョリーグッド**  
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 10-13  
WORK EDITION NIHONBASHI 701  
<https://jollygood.co.jp>

サービスの  
詳細はこちら  
FACEDUOサイト



# FACE DUO

VRで、ソーシャルスキルトレーニングが  
もっと身近に、もっと実践的に



精神疾患を有する患者さんのリカバリーを支援するための、  
新しいソーシャルスキルトレーニング(SST)プログラム。  
VRの技術により、支援者の経験や専門知識を問わず、  
安心して実施できます。

※本システムは医療機器ではありません。  
本システムはSSTの実施(トレーニング)を  
目的とするVRを用いた支援プログラムです。



# FACE DUO

ソーシャルスキルトレーニング VR「FACE DUO (フェイスデュオ)」は、VR (仮想現実) 技術を用いたバーチャル映像によって社会生活のさまざまな場면을教材化した、SST 普及協会監修のプログラムです。精神疾患を有する患者さんが社会で人と関わりながら生きていくために必要となるソーシャルスキルの獲得・向上を目的に開発されました。

※「FACE DUO」とは……  
 「患者さんに対して、人間の支援者とVRの支援者の二人で向き合いながら支えていく」「患者さん自身が、現在の自分、未来の自分に向き合っていく」ことを意味しています。

## VRで練習できる 社会生活場面を教材に 精神科専門医監修のプログラム

### SST-VR セッションの流れ

- 1** 導入・チェックイン  
 5分  
 「〇〇ができるようになりたい」「〇〇を解決したい」といった患者さんの希望を聞き、最適なコンテンツを選びます。  
**説明**
- 2** 状況体験  
 10分  
 VRで患者さんに当事者体験してもらいます。その後、患者さんにも似た体験があるかを話し合います。  
**VR 話し合い**
- 3** 工夫発見  
 10分  
 体験した場面でうまく対処するためのスキルを紹介するVRを視聴します。その後、追加できそうな工夫があるかを話し合います。  
**VR 話し合い**
- 4** 実践練習  
 10分  
 VRでロールプレイを行い、スキルを実践します。必要に応じて、患者さんが対面で行うロールプレイを追加できます。  
**VR 話し合い**
- 5** まとめ  
 5分  
 今回練習したスキルを実生活場面で練習する計画を立て、当日のまとめを行います。  
**話し合い**



### FACE DUOの特徴

豊富なコンテンツと  
 サポートツールで  
 経験の少ない支援者でも  
 実施可能に

ソーシャルスキルトレーニング (SST) は、患者さんの退院や社会復帰への援助に有用とされています。一方、実施には専門知識や訓練が必要なため、実施できるスタッフの不足が課題の一つです。「FACE DUO」は、VRコンテンツで「リアルな当事者体験」が再現されるため、従来のSSTに比べて場面の理解が容易となり、患者さんと支援者の状況共有が圧倒的にスムーズになります。さらに映像の中で患者さん向けの「工夫」が示されるため、専門の知識や経験の少ない支援者でも安心して実施することができます。支援者のさまざまな負担を軽減し、SSTの導入を図ることができるプログラムです。

### 治療段階に適した3つのカテゴリ

患者さんの治療の段階に合わせて3つのカテゴリを設定。  
 それぞれの段階に応じた内容を定め、カテゴリごとにコンテンツが用意されています。



#### 地域生活準備編

- 対象：入院中の患者さん
- 対象施設：精神科病院

退院準備に取り組む入院患者さんに向けたコンテンツです。再発のサインに気づき対応する、継続的に治療を受けるなど、退院後の地域生活での基本的なスキルを習得します。



#### 日常生活編

- 対象：デイケア施設に通う患者さん
- 対象施設：精神科デイケア

精神科デイケアに通いながら、コミュニケーションが上手になりたいという意欲のある患者さんに向けたコンテンツです。自分の気持ちや考えを伝える、折り合いをつける、友達と上手につき合うなど、日常生活に必要なスキルを学びます。



#### 仕事編

- 対象：就労準備中の患者さん
- 対象施設：授産施設・就労移行支援施設、就労継続支援施設

就労という具体的な目標に対して取り組む意欲のある患者さんに向けたコンテンツです。面接の練習、相談など、仕事の開始・継続・復職などで必要となるスキルを練習します。

### コンテンツ紹介

社会生活のさまざまな場면을再現した「状況体験」、スキルを学習するための「工夫発見」、実際に声に出してスキルを練習する「実践練習」の3パートから構成されます。SSTに必要なステップに沿っているため、支援者の負担なく、スムーズに進行できます。

#### 状況体験



患者さんにとってよくある場面を再現。当事者視点で出来事を体験し、状況を実感を持って理解します。

#### 工夫発見



体験した場面を客観視点で振り返りながら、この場面に対処するために役立つ工夫を学びます。

#### 実践練習



発見した工夫を活かして対処する場面を客観視点で見た後、当事者視点で、患者さん自身がVR内でロールプレイを行います。